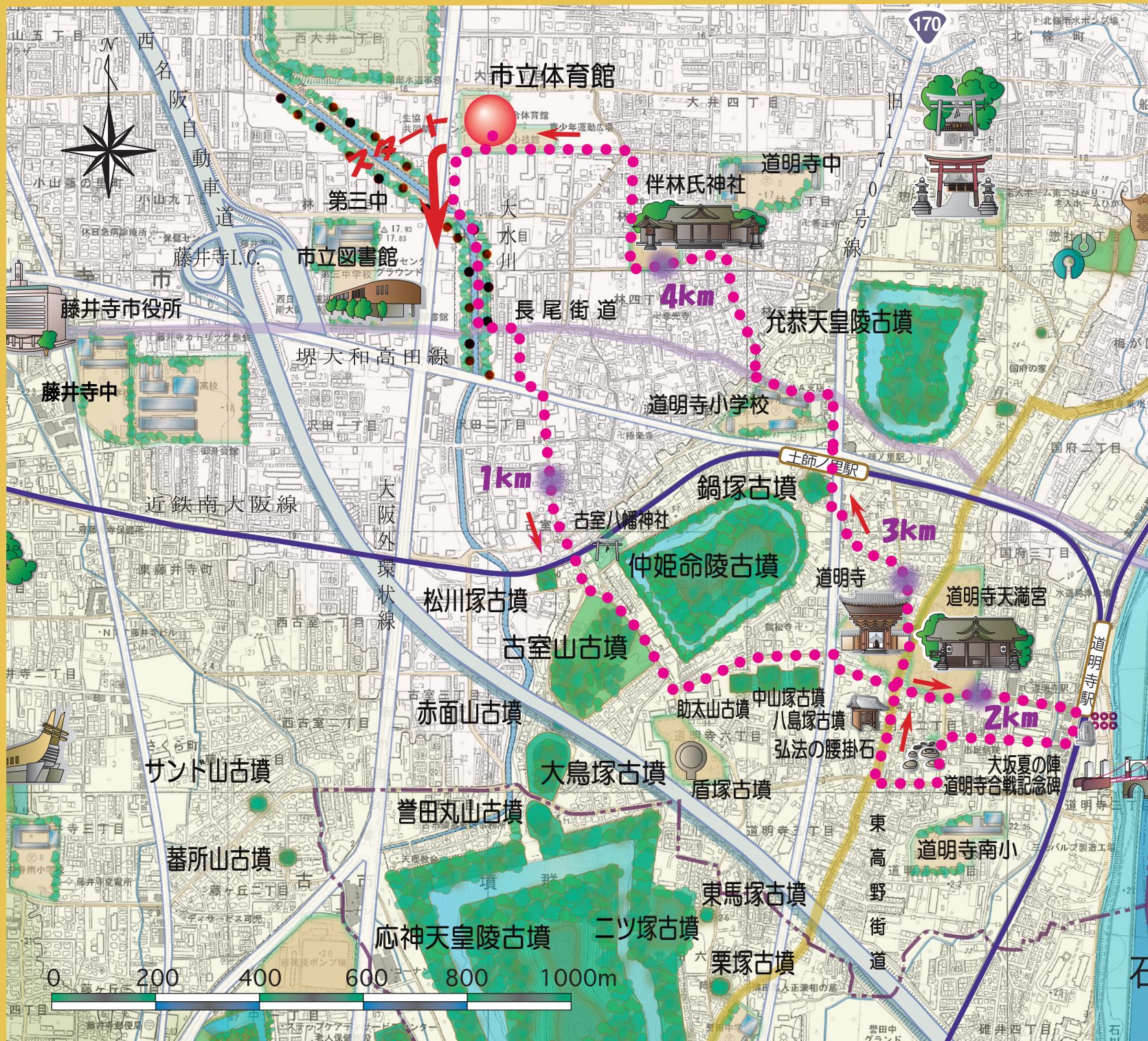


古室山古墳・三ツ塚古墳と古社を巡る散策コース

古室山墳丘と自然を満喫できるコース。古社 道明寺天満宮、伴林氏神社
の木漏れ日を浴びて散策します。[4.7km 約60分]



ふじいでら
ハルディックウォーキング



スタート
市立体育館

大水川散策

古室山古墳

三ツ塚古墳

〈東高野街道〉

道明寺天満宮

大坂夏の陣
道明寺合戦記念碑

弘法の腰掛石

道明寺

鍋塚古墳

伴林氏神社

ゴール

大阪外環状線を境に、北は翠花堤苑、南は彩花堤苑と命名しています。延長約3,000mの緑道には様々な草花が植栽されており、四季おりおりにジョギングやウォーキング、散策に訪れた人々の目を楽しませています。

4世紀後半に造営された墳丘長150mの前方後円墳で、墳頂部からの眺めは最高です。

助太山・中山塚・八島塚を三ツ塚古墳とよんでいます。三つの古墳は濠を共有しており、1978年中山塚と八島塚の間の濠から修羅が出土しました。2006年に重要文化財に指定されています。

土師氏の子孫である菅原道真を祭っており、宝物館には国宝の、伝菅公遺品などが所蔵されています。梅の名所としても名高い古社です。

弘法とは高野山で真言宗を開いた空海のこと、この弘法大師がこの地を訪れ水を求めたとき、水を献じた地区は井戸水が浄化されたという伝承があります。明治時代以降地区で大師講が開かれ、この石が民間信仰の対象となりました。

7世紀中葉に建立された土師寺に起源を持ちます。本尊の十一面観音立像は国宝に指定されています。

一辺63mの方形で、周濠を含めると一辺70mになります。仲姫命古墳の陪塚と考えられます。墳丘は芝生などを植栽しており、墳頂部から仲姫命古墳や允恭天皇陵古墳などが望めます。

平安時代の「延喜式」に記載のある古社です。祭神である道臣命(みちのおのみこと)は伴氏の祖先神で軍神と伝えられています。そのため、第2次世界大戦中に武運長久を祈るために再建されました。大伴氏一族の伴林氏の氏神で、隣接して氏寺(拝志廃寺)もありました。